

# 大町病院サポーターの会会報

№100

2024年4月発行

大町病院サポーターの会

発行責任者 降旗剛



**大町病院サポーターの会会報 100号達成 記念号**

八坂小中学校後期課程生徒会主催：第4回わたしの八坂フォトコンテスト入選作品

「八坂支所の桜」(撮影：市河千春)

## ◎大町病院サポーターの会会報1号から100号

大町病院サポーターの会々報100号達成おめでとうございます。

私が大町病院に在職していた平成27年、大北地域唯一の分娩施設である産婦人科が休診となり、守る会の皆様が4万8千筆を超える署名を集め、産婦人科医師の確保を信州大学や県知事に要請していただきました。地域と病院を守りたいという皆様の熱意と不屈のご努力は、病院職員だけではなく多くの市民が賞賛した取り組みでした。

また、病院経営は厳しい状況が続き、特に29年度決算では資金不足がピークとなり、病院規模の縮小や人件費の抑制など、痛みを伴う経営改善を押し進めましたが、守る会の皆様からは、職員を鼓舞し、常にご支援とご指導をいただきました。皆様のご尽力により病院職員がどれだけ勇気づけられたかわかりません。サポーターの会の皆様に深甚なる感謝を申し上げますとともに、今後ますますご発展されますことをご祈念申し上げます。

大町市八坂 勝野健一（元病院事務長）

大町病院サポーターの会会報100号発行おめでとうございます。

会報は「守る会」から始まり「サポーターの会」へ引き継がれ第1号からずっと病院を応援してきた市民の活動や思い、病院職員との交流を情報発信されてきました。会員にとって重要な情報、コミュニケーションツールとなっています。これまで発行にご尽力いただいた方々に心より感謝申し上げます。今後も大町病院が成長し続けるために会員同士の情報発信、共有がとても大事だと思いますので200号を目指し、ぜひ頑張ってください。一生懸命応援しますのでよろしく願いいたします。

大町病院元事務長 宮脇哲子

### 降籙剛会長留任へ

降籙剛会長は、会報99号（新年号）で辞意の意思表示をされましたが、3月21日、渋田見副会長・事務局長、高橋次長が降籙会長宅を訪れ話し合いを持ち、慰留のための説得をしました。降籙会長は5年を務めあげ退任する決意でありましたが、留任の要望も強く、また後任選びの時間もなかったため、1年留任することを承諾しました。

これを踏まえ、4月10日の幹事会では今後の1年間で会長選考委員会を開催し、人選を進めること。選考委員は会長、副会長、事務局長、次長、幹事の全役職で構成することを決めました。

### ありがとうめっせーじ箱 開扉復活

これまでコロナ禍で開扉を中止しておりました「ありがとうメッセージ箱」を開扉しました。たくさんのメッセージをいただきありがとうございました。今回掲載しますのは小児科前に置かれた箱です。たどたどしい文字で記された幼児たちのメッセージや絵を描いたものなど沢山ありました。寄せられたメッセージは順次掲載してゆきます。

- せんせい いつもありがとう 無記名
- いつもみんなのことをたすけてくれてありがとうございます。 や田あんな
- いつもびょうきなひとやけがをしているひとをなおしてくれてありがとう♡そんなびょういんのせんせいいいがだいすきです。 ゆうなより



○たくさん声かけてくれてありがとう！やさしかったからすこしふあんがきえました。 あい

○おいしゃさんやさしくてありがとう  
あまのじゅんや ゆいと

○いつもあんなのことをみてくれてありがとう  
♡！！びょういんの先生大好き やだ あんな

○いつも「風」になった時なおしてくれてありがとう  
とうございます。 あおい

○いつもいつもみんなのことをちりょうしたりびょうきの人のことやけがの人たちをみてくれる  
かんごしさんおいしゃさんありがとう  
きたざわゆう

○かんごしさんへ：いつもかんじゃさんやかぜをひいてしまった人をなおしてくれてありがとう。おしごと大へんだと思うけど、おしごとが  
んばってね！おうえんしているよ！中のあや音

○たなかせんせいありがとう ふじもとあい

○いつもけんこうになりますように 無記名

○まつさきせんせいいつもいつもやさしくしてくれてありがとう。 れいより

○ふるやせんせいへ いつもみんなのからだをみてくれてありがとう ふじもとさーやより

○これからよろしくお願いします。いつもありがとう  
とうございます。 ふたば

○まい先生いつもありがとうございました。  
竹内ふうか

○いつもありがとうございます。 たすく

○かんごしさんいつもみてくれてありがとう  
ゆうより

○みんなの病気なおしてくれてありがとう♡  
なるせのあ

○いつもそうだんにのってくれてありがとう  
ございます。 岡凌太郎

○びょういんのみなさんへ いつもありがとう  
びょういんのみなさんもきをつけてください  
ゆうより

○いつもみんなのことを助けてくれてありがとう  
ございます。そんなかんごしさんたちがだいす  
きです。これからもみんなのことを守ってくだ  
さい。 やだゆうな

○ありがとう ふじむらみなと、たなかみう、  
神社つ麦

○僕は今のどがいたいです。どうかのどがいた  
いのなをしてください。ありがとうございます。  
じゅんや

○さほ先生へ いつもかうやりんぐありがとう  
ございます あむより

○いつもみんなのことを助けてくれてありがとう  
ございます そんなせんせいたちがすごいとし  
おもいますほんとうにいつもありがとう。  
無記名

○サンキューWWWW こうき

○びょういんのひとたち、いつもありがとう  
ございます。これからもよろしくおねがいします。  
にしざわはると



○受付で親切にしてくれてありがとう。  
無記名

○制服がとても素敵ですね。イス等もとても素敵です 無記名

○泌尿器科の先生、看護師さん治療いつも  
ありがとうございます。病院通院をして  
みて先生、看護師さんのお仕事大変だ  
なと思いました。そんな中でも時々励  
ましの言葉や、優しい言葉をかけて  
いただきます。そんな時は元気を出  
して前に進まなければという気持ち  
になります。私たちは直したい一心  
です。先生看護師さん病院の皆様  
これからもよろしくお願いします。  
N.富夫

○泣いて騒ぐ子供に、丁寧に接して  
いただき、医師、看護師の皆様  
に感謝です。処置室のカーテン越し  
に、患者さんに「あなたの仕事はわ  
がまま言うことですよ」と伝え、  
本当に心温まる思いでした。大切  
な大町市の病院です。 栗田

○大変かと思いますが頑張ってください  
ありがとうございます御座います感謝  
しています。 無記名

○泌尿器科野口先生大町アルプスマラソ  
ン応援していきます。楽しんでくだ  
さい 疇地継徳

# 令和6年能登半島地震での災害派遣医療チーム（DMAT）活動



令和6年1月1日(月)午後4時10分に、石川県能登地方を震源とするマグニチュード7.6の「令和6年能登半島地震」が発生しました。石川県の志賀町で震度7を観測するとともに、沿岸域では津波も観測され、広い範囲で被害が生じました。そこで大町総合病院では被災地への医療支援を行うため、災害派遣医療チーム（DMAT）の派遣をいたしました。

- 1次隊 1/2～1/5(6名)
- 2次隊 1/4～1/7(5名)
- 3次隊 県からの派遣要請なし
- 4次隊 1/7～1/13(6名)
- 5次隊 県からの派遣要請なし
- 6次隊 1/16～1/21(5名)



(広報紙「きらり大町病院」Vol.50より)  
派遣された皆様本当にありがとうございました。

## 「見守りネットワーク活動」に協力します

大町市社会福祉協議会では、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるように見守りと支え合いのある地域づくりを目指しています。

大町病院サポーターの会は、大町市社会福祉協議会の呼びかけに応じ、「見守りネットワーク活動」への参加をします。

見守りネットワークでお願いしたいことは

- ① 移動中、業務中に様子のおかしい高齢者を見た方
- ② 郵便受けに郵便物や新聞が数日たまっている
- ③ 家の中がおかしい
- ④ 会話がかみ合わない、同じ話を何度もする といった異変に気づいたことがあった場合は大町市社会福祉協議会電話 0261-22-1501 へ連絡ください。

## ◎イルミネーションの片付けを行いました。

3月24日(日)午前9時から高所作業車を使い、イルミネーションの撤去作業が行われました。前日の季節外れの雪が残る中、会長を先頭に役員の皆さんが慣れた手つきで順調に作業が進みました。お茶を飲みながら来年度の全面更新について話合いがされました。なお、濡れたラインを乾かしてから収納するためビニールハウスで乾かしています。

参加された役員は降旗、柳澤、渋田見、曾根原、高橋、松下、若林、大日向、小林、平林、赤羽の各氏11人でした。



# 地域医療をサポートする市民活動と題して大町病院サポーターの会の取り組みについて報告がありました。

10月5日、長野市、ホクト文化ホール大ホールで、日本弁護士連合会第65回人権擁護大会のシンポジウムが開催されました。それに先立ち、6月13日、弁護士会の金枝由香里弁護士（サポーターの会会員）ら4人の弁護士が、サポーターの会の活動取材し、地域医療維持のためのこれまでの取り組みについて報告がされました。その報告書（A4版365ページ）が出来上がりサポーターの会へ贈呈されました。



内容は「地域医療をサポートする市民活動～大町市立総合病院」と題して3ページにわたる詳細な報告となっています。その中では「病院を守る会」結成の経過や、産婦人科分娩再開を求め知事、信大附属病院長への要請署名の取り組みも記述されています。圧巻はサポーターの会会報64号の1面をそっくりそのまま写真製版で掲載されています。「目を覚ませ職員みんなの力で病院再生を」「9月市議会で厳しい指摘百出」のみだして議会の病院廃止攻撃とサポーターの会の立場の表明がされているものです。



## 地域高規格道路松系道路の早期完成を 投稿

松系道路はCルート帯に決定されました。様々な議論を積み上げようやく結論が出され、これから地区ごとに具体的な内容の説明会が開かれ、合意形成が進みます。

さて、昨年1月26日に開かれた大町病院経営強化プラン住民説明会に参加しました。その中で令和3年度の大町病院の地域別の外来患者数は、小谷、白馬を合わせると12,130人、池田、松川は5,109人、県内他地域2,644人、県外1,143人となっており、これら市外からの患者は20.2%を占めています。

また、信大附属病院や相沢病院、一ノ瀬脳外科病院など松本方面への患者輸送は示されていませんが相当の数になりそうです。

治療は早く手当てをするほど回復が早いことは言うまでもありません。特に、脳血管疾患の場合は、完治するのか、後遺症が残るのか、あるいは死に至ってしまうのか、一刻一秒を争うことになります。松系道路は、市街地区間で仮に6分の短縮となると、このことの意味は大変重要です。通院するだけでも往復12分短縮されることになり、白馬、小谷方面の患者約1万2千人の時間短縮の1年間の累計は、ちょうど100日分に相当します。これが将来にわたって永遠に続くことになるのです。

また、大町病院の医師は小谷まで往診に向かっていますが、往診時間が短縮されれば移動の負担が軽減されます。よく、人の命は地球より重いと言われる。患者の命や健康、医師の労働軽減のために、松系道路はできるだけ早期の完成が望まれます。克服しなければならぬ課題があることは理解しますが、これを乗り越え1日も早い実現を願うばかりです。(E・T)

# お知らせ

会員各位

令和6年度大町病院サポーターの会総会の開催について（通知）

市立大町総合病院サポーターの会  
会長 降旗 剛

皆様方におかれましては、新年度を迎え、ますますご健勝のことと拝察いたします。日頃より当会の運営につき多大なご支援ご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

さて本年度の総会を下記の通り開催しますので通知申し上げます。

日時：5月11日（土）午後2時～（受付：午後1時30分）

※総会終了後に相澤仁志先生による講演会があります。

会場：サン・アルプス大町（文化会館南側）大会議室

議題：令和5年度事業報告及び決算報告、同監査報告

令和6年度事業計画（案）及び予算（案）、役員選任（案）

※同封の出欠はがきを5/7までお出してください。

出席できない方は委任状に記載をお願いします。

## 花壇の草取りと花植えを行います。

日時：5月11日（土）午前8時30分～

大勢の皆さんご参加ください。

ベゴニア30鉢を用意します



◎市立大町総合病院サポーターの会 令和5年度会費納入者リスト 令和6年3月29日現在

「会費納入ありがとうございました（順不同）」

### 個人会費

下出玲子 降旗公正 降旗達也 矢口静人 宮澤宏明 平出誠二 堀田明恵 傳刀正徳 傘木覚 島田剛志  
竹村清 竹村いし子 小日向美春 竹村梅次郎 北澤久男 上田智夫 大日方三郎 福田寛 西澤くみ子  
西澤礼子 勝野礼二 北村桂一 篠崎久美子 勝野富男 藤原賢司 望月めぐみ 平林ひろい 内川孝  
内川よし子 倉科千秋 牧野芳子 原山奈々 諏訪光昭 南澤靖 高野隆子 小林真奈美 宮脇哲子  
北沢一人 宮原洋 宮原幸子 丸山一由 倉科健夫 竹内さつき 小林治男 平林千恵

### 個人寄付金

篠崎久美子 宮脇哲子

### 団体会費

信光実業(株) 地場の郷 松葉鮎(有) 明野施工 (株)ピュアハウス 大北歯科医師会 (株)白馬フォーティセブン  
北アルプス総合設備(株) (有)宮沢自動車

ネット検索（「市立大町総合病院サポーターの会」）でサポーターの会会報1号～99号までカラーで読むことができます。』